



ちょっと素敵な話
No.20

利用者さんからの「おめでとう」

私のいる事業所では数年前に“感謝の言葉一〇〇”という取り組みをしました。利用者さんに、一日一回以上感謝の気持ちを言葉にして伝え、百日間続けるといいます。

「寒い中休まず来てくれてありがとうございます。」

「重たい荷物を運んでくれてありがとうございます。」

「不良の報告を隠さずにしてくれてありがとうございます。」

「体調を気遣ってくれてありがとうございます。」

その取り組みの一環として、職員全員が利用者さんの誕生日を、言葉でお祝いするというものがありました。

「感謝の言葉一〇〇」は一年で終わりましたが、誕生日をお祝いすることはそのあとも続きました。今も続いています。

すると今では、職員の誕生日に利用者さんからお祝いの言葉をいただくようになりました。

「〇〇さん、お誕生日おめでとうございます。」

「明日通院だから直接言えないけど、誕生日おめでとう。」

「(誕生日当日の休みの電話で) 〇〇さん、休んでごめんなさい、誕生日おめでとう。うふ。」

私たちが伝えてきたことを、今では利用者さんが返してくださっています。

“強く優しい想いは、必ずお互いに通じ合えるんだな”と心にしてみた出来事でした。

